

日本ガス協会
The Japan Gas Association
総会特集



第69回通常総会開催

(用字、用語は新聞表記に準じています)

日本ガス協会は10日、第69回通常総会を開催した。本特集では本荘武宏会長挨拶の全文と、総会後の会長会見で発表されたカーボンニュートラルチャレンジ2050アクションプランのポイント、各地方部会役員体制を紹介する。



第69回通常総会の開催に当たり、一言挨拶申し上げます。会員事業者の皆さまにおかれましては、平素より日本ガス協会の活動に多大なるご理解と協力を賜わり、誠にありがとうございます。

さてわが国は、いまだ、新型コロナウイルス感染症蔓延が収まらず、先行き不透明な状況にあります。ワシントン接種が始まったことから、今後少しずつ、経済・社会情勢が落ち着きを取り戻していくと期待しています。

これまでわれわれは、感染防止策を徹底した上で、保安と安定供給を大前提に、生活や事業継続に困窮するお客さまへのガス料金の支払猶予など、さまざまな対応を続けてまいりました。その中で、在宅勤務活用による業務改革や、「Webが

カーボンニュートラルを達成 本荘武宏会長挨拶全文

による業務改革や、「Webがすてん」といった新たなビジネス手法の構築など、感染防止と事業活動の両立を図るための創意工夫も凝らしてまいりました。厳しい状況下にあっても、試行錯誤を重ねながら、地域において公益的使命を果たし続ける会員事業者の皆さまに、心から敬意を表します。

昨年度は、経済産業省において「2050年に向けたガス事業の在り方研究会」が設置され、50年カーボンニュートラル実現を目指す中で、ガス事業の将来像やガス事業者の進むべき方向性が示されたエボック・メイキング年でした。

研究会の中間報告には、ガスは、産業・民生分野のエネルギー消費量の約6割を占める熱の用途で低・脱炭素化に貢献する点とともに、電力分野における再生可能エネルギーの調整力としての役割を担い、さらには地域のレジリエンスの維持・向上にも資するエネルギーであると明記されました。

また、地域に根差して事業を営むわれわれガス事業者に対して、自治体などのアライアンスによる再生可能エネルギー事業の創出や、新たな生活サービスの提供によって、地方創生やSDGの実現に貢献するプレーヤーであるとの期待も示されました。

研究会には、地域で「きざり」と輝く、独自の取り組みを進める地方事業者にも積極的に参画いただき、50年に向けたガス事業の方向性として、われわれの思いが十分にこもった姿を描くことができたことを評価しております。

政府は今後、第6次エネルギー基本計画を取りまとめますが、研究会で示された内容がエネルギー基本計画にも盛り込まれ、ガスはカーボンニュートラル実現に大いに貢献し得る基幹エネルギーであるとの位置付けがなされるものと確信しております。

ガス事業の在り方研究会で示された期待に応えていく上で、必ずや成し遂げなければならぬのは、「2050年のガスのカーボンニュートラル化」であります。加えて、温室効果ガス

排出削減目標、つまりNDCが46%に引き上げられた30年のトランジション期における徹底した天然ガスの普及拡大も、われわれに課された重要な使命であります。

本日の通常総会では、「カーボンニュートラルチャレンジ2050」を達成するためのアクションプランを、会員事業者の皆さまと共有し、この後の記者会見の場で、業界挙げて一致団結して取り組んでいくことを対外的にもアピールしたいと考えています。

アクションプランの詳細は、早川専務理事から説明させていただきますが、3つの取り組みを進めてまいります。

1つ目は、累積するCO₂削減のための燃料転換や、地域における分散型エネルギーシステムとの普及拡大など、30年トランジション期でのNDC達成への貢献です。

2つ目は、次世代熱エネルギー産業として、政府の「グリーン成長戦略」において重点分野のひとつに位置付けられたメタネーションの社会実装への挑戦です。

3つ目は、沿岸部などのロケットネットワークでの水素直接供給への挑戦です。

また、日本ガス協会に「カーボンニュートラル委員会」を設置します。本委員会においては、政策・制度に関する行政対応、メタネーションや、CCU・CCSをはじめとする技術開発など、関連業界とも連携したカーボンニュートラル実現に向けたさまざまな取り組みを具体的に検討するとともに、それらを内外に向けて発信するべく、アクションプランの確実な実現を期してまいります。

都市ガス事業は、横浜でガス灯に火が灯った明治5年に始まりました。これ、来年、150周年を迎えます。この間、日本経済が成長する中でエネルギーインフラとしての重要な役割を果たしてきました。われわれ事業者は、震災・震災など多くの試練に遭遇しながら強じんな復元力ですべてを克服し、保安と安定供給を図り、他エネルギーとの熾烈な競争も乗り越え、魅力あるサービスの提供を行うことにより、お客さまや地域社会からの信頼や期待を得てきました。こうした経験を糧に培ってきたわれわれの英知を集めれば、ガスのカーボンニュートラルも必ずや実現できると確信しております。会員事業者の皆さまとともに新たな革新と飛躍を遂げ、30年、50年を超えて発展し続けることを誓い合い、本日のご挨拶とさせていただきます。

改めて、会員事業者の皆さまのご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

埼玉県ガス協会 会長 原 敏成

ガスの炎でおもてなし
おいしく やさしく あったかく

(会員19社)

入間ガス(株)	角栄ガス(株)	埼玉ガス(株)	坂戸ガス(株)	幸手都市ガス(株)
松栄ガス(株)	西武ガス(株)	大東ガス(株)	秩父ガス(株)	東京ガス(株)埼玉支社
東彩ガス(株)	日高都市ガス(株)	武州ガス(株)	本庄ガス(株)	武蔵野ガス(株)
鷲宮ガス(株)	伊奈都市ガス(株)	堀川産業(株)	フジオックス(株)	

一般社団法人 **日本ガス協会** 地方部会

北海道部会 部長 大槻 博	東北部会 部長 穴水 一行	関東中部部会 部長 内田 高史	東海北陸部会 部長 増田 信之	近畿部会 部長 藤原 正隆	中国・四国部会 部長 松藤 研介	九州部会 部長 道永 幸典
------------------	------------------	--------------------	--------------------	------------------	---------------------	------------------

鳥取ガス株式会社 代表取締役 長 児嶋 太一	米子ガス株式会社 代表取締役 宇野 松人	松江市ガス局 局長 山内 政司	出雲ガス株式会社 代表取締役 森山 恵介	浜田ガス株式会社 代表取締役 榎山 太介	岡山ガス株式会社 代表取締役 岡崎 達也	津山ガス株式会社 代表取締役 菊田 善嗣	水島ガス株式会社 代表取締役 古山 義洋	福山ガス株式会社 代表取締役 松本茂太郎	因の島ガス株式会社 代表取締役 村上 祐司	広島ガス株式会社 代表取締役 松藤 研介	山口合同ガス株式会社 代表取締役 三喜田修一	四国ガス株式会社 代表取締役 片山 泰志
---------------------------	-------------------------	--------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------------------	-------------------------

弘前ガス
あなたにいつもあんしんを

〒036-8042
弘前市大字松ヶ枝一丁目2番地1
電話 0172(27)9100(代)

北のくらし、もっとできること
北海道ガス株式会社

代表取締役社長 大槻 博

〒060-8530 札幌市東区北7条東2丁目1-1
電話 011(792)8110
URL www.hokkaido-gas.co.jp

～新たな時代も 変わらぬ思い
働く仲間の連帯で 共に前進 全国ガス～

全国ガス労働組合連合会

復興応援団 全国ガス

鶴岡ガス株式会社

代表取締役社長 笹原 泰

鶴岡市鳥居町15-22 ☎ .0235 (25) 0011 (代)
FAX.0235 (25) 0010

東部ガス株式会社

取締役社長 穴水 一行

本社：〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7番1号
TEL.03-3662-4611(代表)
事業地：秋田市・郡山市・いわき市・水戸市・土浦市・守谷市
https://www.tobugas.co.jp

ガスのある暮らし **ウイズガス**

盛岡ガス株式会社

代表取締役会長 熊谷 祐三
代表取締役社長 熊谷 松亮

〒020-0066 盛岡市上田2-19-56 TEL.019-653-1241(代)
https://www.morioka-gas.co.jp